

CASBEE® 京都-新築

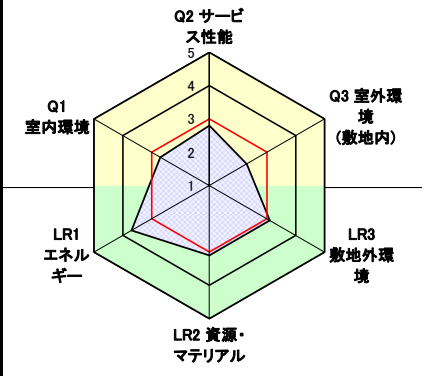
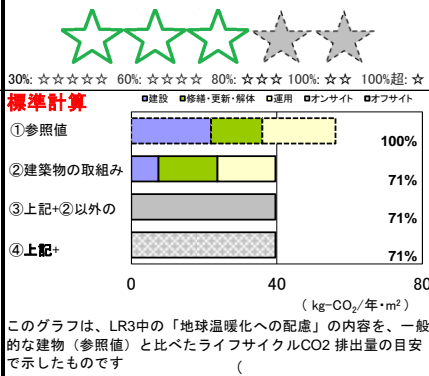
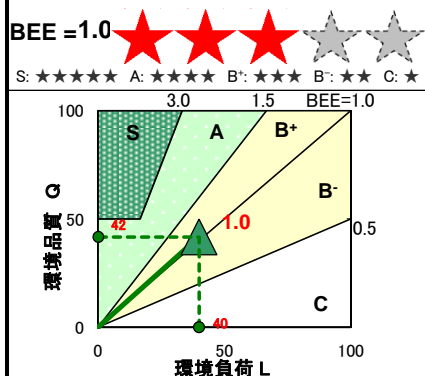
標準システム

■使用評価マニュアル：CASBEE京都-新築（2011年版） | 使用評価ソフト：CASBEE京都-新築2011(v.1.2)

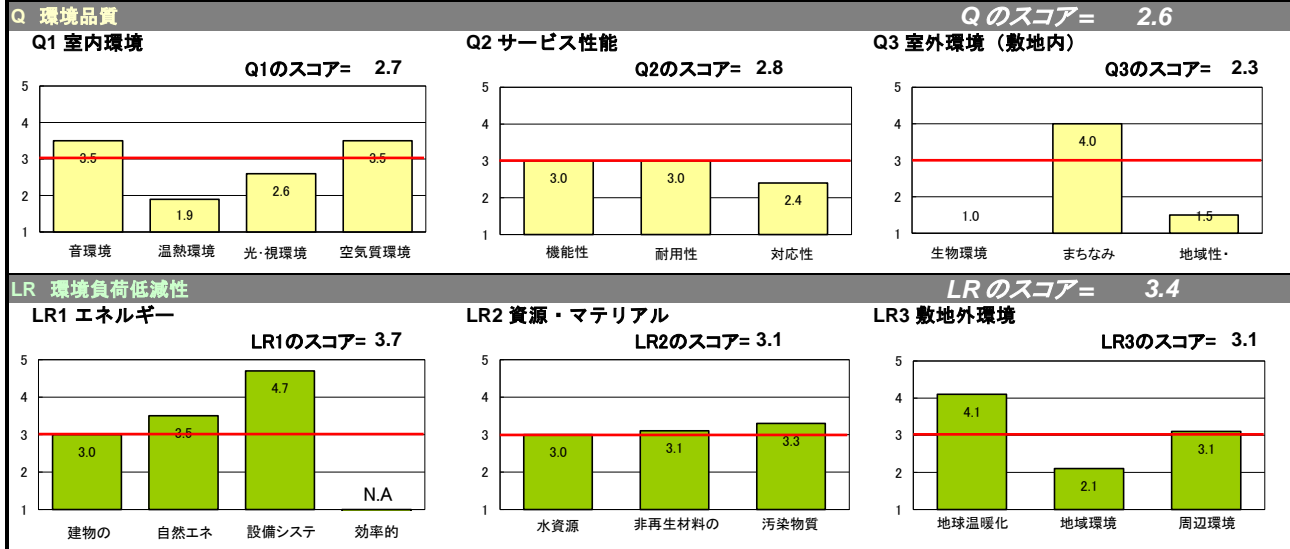
1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)プレサンスロジェ四条大宮駅	階数	地上11F
建設地	京都市下京区大宮通四条下る四条	構造	RC造
用途地域	商業地域、準防火地域、31m高度地	平均居住人員	144 人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2014年8月 予定	評価の実施日	2013年6月21日
敷地面積	485 m ²	作成者	宮原浩二
建築面積	382 m ²	確認日	2013年6月22日
延床面積	3,797 m ²	確認者	宮原浩二



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート) 2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート) 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



2-4 中項目の評価(バーチャート)



3 設計上の配慮事項

総合	その他	
<ul style="list-style-type: none"> 省エネルギー性に優れた住環境や建物の長寿命化を図る。 京都の町並みに配慮した外観。 	0	
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
<ul style="list-style-type: none"> 屋内ほぼ全面にF☆☆☆☆を使用。 	<ul style="list-style-type: none"> 住宅性能表示：劣化対策等級(構造躯体等)3とする。 	<ul style="list-style-type: none"> 景観地区認定。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
<ul style="list-style-type: none"> 住戸の給湯器をエコジョーズとする。 太陽光発電設備を設置。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域産木材使用。 	<ul style="list-style-type: none"> 特に無し。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される